



あけましておめでとうございます。今年はコロナ禍で遠出や大勢での集まりがなかなか難しいお正月でしたが、家族でゆっくりのんびりお正月を楽しめたかなと思います。

さて、年が明け、いよいよ進級なども見えてくる時期がやってきました！たくさんの成長が見られる時期、楽しみながら丁寧に過ごしていきたいと思います。今年もどうぞよろしくお願い致します！



スプーンで食べてみよう！

手づかみ食べをたくさん練習し、遊びの中でも細かい動きができるようになってきました。指先や手首の動かし方が上手になってきたので、徐々にスプーンの練習を開始しています。今月は、どのようにスプーンを導入し、どんなことに気を付けているかをご紹介します。

子ども用のスプーンには、
太いグリップをつけて



握りが弱くても、

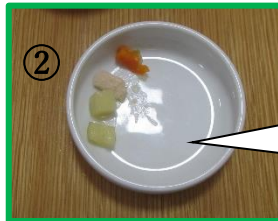


①



まずは一口量をスプーンに乗せておき、自分でスプーンを持って口に運んでみる事から始めます。

②



スプーンを口に運ぶことに慣れてきたら、一口量ずつ小皿の左側に入れ、自分ですくって食べてみます。

すくうことが上手になったら、
自分で一口量をすくう練習を

③

口の正面からスプーンが入るように、肘を支えたり必要な手助けをしてい



スプーンで上手にすくうためには、姿勢よく座れるか・手首はやわらかく動くか・肘が上がるか…等、気に掛けるポイントがたくさんあります。スプーンを始めたばかりのひよこぐみさん、これらを一人で行うのはまだまだ難しいです。でも、大人が少し手伝ったり工夫をしたら、子どもの「できた！」が増えることがあります。その子の成長に合わせて大人は支援をし、スモールステップで少しずつ少しずつ出来ることを増やし、たくさん褒められ子どもたちのやる気も更にアップ！！するよう、楽しく取り組んでいます。

楽しく慣れていけるよう、お部屋では蓮華を使ってすくう遊びをしたり、前号でお伝えしたように戸外遊びの鉄棒で、握る力や肘をあげる練習をしたり、様々な方向からスプーンを使うためのアプローチをしています。

少しくらい持ち方が違って、口への入れ方が違って大丈夫！否定せずまずはやってみたことをたくさん褒め、徐々に正しい持ち方を知らせていこうと思っています。個人計画でスプーンの過程も細かくお伝えしていきますので、何かご不明な点がございましたらいつでもお声がけください(^)

